

ほ 「歯っらっ便り」

コープ歯科まるがめ診療所ニュース 2014年3月 No9

発行：コープ歯科まるがめ診療所 部内資料



地域で歯科相談や街角健康チェック

やっています！

先日、医療生協の企画で「虹のバレンタイン行動」と題し、ゆめタウン丸亀で歯科相談や健康チェックを実施しました。平日の昼間でしたが、多くの方に立ち寄って頂きました。普段は診療などで外に行く機会も少ないですが、このようなイベント等でひとりでも多くの方に歯の健康の大切さを伝えて行ければと思っています。今後も各イベントで予定されていますので、お近くの方は気軽にご参加ください。



【今後の健康チェック予定】 ※コープ歯科職員も参加予定です。

3/2（日） 丸亀城北コミュニティ「明倫まつり」（午前）

4/6（日） 飯山総合運動公園「桃の花まつり」（午前）

診療時間のご案内 (予約優先) ☎0877-58-1888

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
14:00~19:00	○	○	×	○	○	×

ウラも見てね

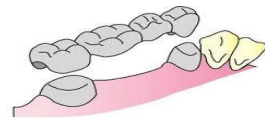
歯の豆知識

第九話 歯科材料(金属)の話

現在、歯科で使われている金属は大きく分けて金、銀、銅、白金、パラジウムなどが主成分の“貴金属合金”とニッケル、チタン、コバルト、クロムを主成分とする“非貴金属合金”の2種類があります。皆さんのお口の中に銀歯や部分入れ歯はありませんか？銀歯などのつめものには、耐久性や生体適合性を重視する為“貴金属合金”が、また部分入れ歯の金属部には強度を重視する為“非貴金属合金”が使われているんですよ。同じ銀色の金属でも用途によって全く違う材料を使っているんですね。

余談ですが「使わなくなった入れ歯を集めて金属を売っている」という内容のテレビ番組を昨年末にやっていましたが、前述した通り入れ歯の金属には金などの貴金属は入っていないので売れないと思うんですけどね・・・。話しがそれでしたが、現在の保険制度では金属を使って修復することが主流になっていますが皆さんご存知の通り金属は枯渇性資源に分類されます。東日本の震災以降、再生可能資源が見直されて来ており社会的な流れを見てもそちらに移行しつつあります。歯科分野でも金属に代わる新しい材料が日々開発されています。近い将来、白くて丈夫な人工の歯が保険で治せるようになるかも知れませんね。とは言え、天然歯（自分の歯）が多く残っているほうが良いに越したことは無いので皆さん毎日のお口のケアに勤めましょう。

(コープ歯科まるがめ 歯科技工士 篠田博之)



～診療所トピックス～

知って得する!?!「職員の歯に関するエピソード」

当診療所の待合室に「職員紹介の写真」が掲示されています。実は単に職員の顔写真の紹介だけではありません。各職員が実体験に基づいた歯に関するエピソードと一緒に載せています。「歯ブラシや歯磨き剤の選び方」「歯石取りの重要性」「歯ぎしりの悩み」等と読んでみると「へえ～」と思う事があるかもしれません。歯科受診の際には是非ご覧下さいね。

